



ことしの仕事
2020

斜 里 町 予 算 概 要

はじめに

町民のみなさまには、日ごろから斜里町のまちづくりにご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

今、地域においては、先見性とスピード感をもって取り組まなければならない課題が山積しています。また、人口減少、少子高齢化といった社会構造の変化は、少しずつであっても、高齢者・年少者の支え手である生産年齢人口の縮小という課題が大きく変化しつつあります。

これらの課題、難局を解決し、「幸せを実感できる住みよいまちづくり」の実現のためには、行政のみならず、町民の皆様のご理解とまちづくりへの積極的な参画なしには実現し得ません。

私は、町長就任以来、一貫して町政運営に大切なものは、町民の皆さまとの信頼と考え、町政に対する多くの声をお聴きし対話する中で、協働のまちづくりを進めてまいりました。町民の皆さんと行政がより強くがっちりスクラムを組みながら、「強い一次産業」、「豊かな自然環境」といった斜里町の強みを生かし、更にその価値を高めてまいります。

そして、そこに魅力を感じ集う、町内外の多様な知識、技能、経験、価値観をもった人材を結集して、新たなしくみづくりや、それを動かす担い手づくりを一層進め、私たちの斜里町が「オホーツクにキラリと光る星」であり続けるために、着実かつ大胆に前へ進む一年となるよう努力してまいります。

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

斜里町長 **馬場 隆**

目次

・令和2年度各会計の予算額	1
・一般会計の内訳	1
・一般会計歳出の内訳（性質別）	2
・借入金（地方債）の状況	2
・預貯金（基金）の状況	2
・令和2年度の主な事業	
1 自然と共に生きることができる住みよいまちをめざすために	
人と自然が共生する豊かな環境づくりの推進	3
持続的発展が可能な循環型社会づくりの推進	3
2 足腰の強い産業をめざすために	
力強い産業基盤の構築	4
知床しゃりの展開	5
担い手の育成と確保	5
3 快適なまちをめざすために	
快適に暮らせる住環境の整備	6
快適に暮らせる社会基盤の整備	6
4 安全安心な暮らしをめざすために	
命と暮らしを守る防災体制の整備	7
水を守る安定した上下水道の整備	7
命を守る消防救急体制の充実	7
5 いきいきと自分らしく健やかに暮らせるまちをめざすために	
いつも元気に安心して暮らせるまちの実現	8
気持ちの通う高齢者福祉の充実	9
一緒に支え合う地域福祉の充実	9
希望を持って子育てできるまちの実現	10
6 心豊かにつながり学び合うまちをめざすために	
地域とつながる学校教育の推進	11
地域を支え育てる人材の育成	12
地域を育む社会教育活動の推進	12
7 町民が主役になって住みよいまちをめざすために	
地域が輝くつながりのあるまちの実現	13
社会変化に対応できる健康なまちの実現	13

令和2年度各会計の予算額

会計区分	令和2年度	令和元年度（6月補正後）	対前年比
一般会計	89億5,991万9千円	91億6,574万2千円	△2.2%
国民健康保険事業	17億7,654万3千円	17億4,383万4千円	1.9%
国立公園内森林保全事業	3,855万5千円	3,389万8千円	13.7%
公共下水道事業	7億2,674万2千円	8億1,435万4千円	△10.8%
特別会計 介護保険事業（保険）	12億8,350万円	12億1,186万円	5.9%
介護保険事業（サービス）	2,084万4千円	2,383万7千円	△12.6%
後期高齢者医療	1億8,552万2千円	1億7,792万5千円	4.3%
小計	40億3,170万6千円	40億570万8千円	0.6%
病院事業	19億6,049万7千円	19億1,864万円	2.2%
企業会計 水道事業	5億6,423万5千円	5億4,294万9千円	3.9%
小計	25億2,473万2千円	24億6,158万9千円	2.6%
合計	155億1,635万7千円	156億3,303万9千円	△0.7%

一般会計の内訳

歳入（収入）

項目	金額	構成比
町税	19億3,446万円	21.6%
地方譲与税	1億5,617万2千円	1.7%
交付金	3億510万円	3.4%
地方交付税	32億3,966万8千円	36.2%
分担金及び負担金	6,999万円	0.8%
使用料及び手数料	2億3,010万1千円	2.6%
国庫支出金	5億5,446万4千円	6.2%
道支出金	5億2,349万4千円	5.8%
財産収入	3,107万4千円	0.3%
寄附金	802万7千円	0.1%
繰入金	3億7,443万5千円	4.2%
繰越金	1億円	1.1%
諸収入	1億4,388万4千円	1.6%
町債	12億8,905万円	14.4%
合計	89億5,991万9千円	100%

歳出（支出）

項目	金額	構成比
議会費	8,096万円	0.9%
総務費	13億1,701万6千円	14.7%
民生費	15億6,103万5千円	17.4%
衛生費	11億900万4千円	12.4%
労働費	155万円	0.0%
農林水産業費	4億6,628万8千円	5.2%
商工費	1億4,530万4千円	1.6%
土木費	9億8,867万2千円	11.1%
消防費	4億5,682万1千円	5.1%
教育費	7億1,650万5千円	8.0%
公債費	10億6,635万6千円	11.9%
職員給与費	10億4,940万8千円	11.7%
予備費	100万円	0.0%
合計	89億5,991万9千円	100%

一般会計歳出（支出）の内訳

* 性質別

項目	内容	金額	構成比
人件費	職員の給料や手当、議員報酬などにかかる経費です。	15億6,034万4千円	17.4%
物件費	光熱水費や消耗品費、委託料などの経費です。	13億23万8千円	14.5%
維持補修費	公共施設の維持管理にかかる経費です。	1億8,003万円	2.0%
扶助費	児童手当、障害者支援費など福祉や医療にかかる経費です。	6億9,193万6千円	7.8%
補助費等	一部事務組合や各団体への補助金などです。	12億9,780万7千円	14.5%
投資的経費	公共施設の改修やまちの基盤整備にかかる経費です。	19億5,546万円	21.8%
公債費	まちが借り入れた借金の返済金です。	10億6,635万6千円	11.9%
積立金	まちの預貯金へ積み立てるお金です。	5,566万1千円	0.6%
貸付金	中小企業などに対し、一時的に貸し付けるお金です。	1,751万6千円	0.2%
繰出金	特別会計の収入を補うためのお金です。	8億3,357万1千円	9.3%
予備費	緊急時のために備えているお金です。	100万円	0.0%
合計		89億5,991万9千円	100%

借入金（地方債）の状況

(町民一人当たり 147万円)
(臨財債分を除く町民一人当たり 114万円)

※臨財債（臨時財政対策債）

いわゆる赤字地方債であり、償還財源は100%地方交付税で手当されることになっています。

* 令和元年度末

区分	金額
一般会計（臨財債以外）	70億4,883万6千円
一般会計（臨財債分）	36億8,883万9千円
下水道会計	36億1,431万6千円
水道事業会計	20億7,772万5千円
病院事業会計	3億4,594万5千円
合計	167億7,566万1千円

預貯金（基金）の状況

(町民一人当たり 18万円)

※財政調整基金

予算編成などにおいて財源が不足する場合に切り崩すことで財源を調整するための貯金です。

※減債基金

借入金（地方債）の返済に充てるための貯金です。

※特定目的基金

特定の事業の財源とするための貯金です。(19基金)

* 令和元年度末

区分	金額
財政調整基金	11億5,653万2千円
減債基金	2億9,165万7千円
特定目的基金	6億5,182万3千円
合計	21億1万2千円

令和2年度の 主な事業

今年度の主な事業について、「第6次斜里町総合計画」の7つの基本目標に沿ってご紹介します。

今年も将来的な人口減少問題に対応するため、「雇用創出」「結婚・子育て」「住み続けたいまちづくり」の3つの分野の施策を重点事業として取組む予定です。

斜里町総合計画 基本目標 1

自然と共に生きることができる 住みよいまちをめざすために

<主な成果指標>

☆は計画最終年度目標を達成した成果指標です。

	H25	R元実績	R5目標
100平方メートル運動の森・トラスト参加件数（累計）	16,458件	20,320件	25,000件
住宅用太陽光発電システム導入個数（累計）	103戸	163戸	214戸
ごみの排出量（年間）	5,295 t	☆4,308 t	4,380 t

人と自然が共生する
豊かな環境づくりの推進

新規 世界自然遺産 15周年記念事業

120万円

記念イベントの開催を通して、知床の価値や課題を再発見し、魅力や将来像を発信します。

持続的発展が可能な
循環型社会づくりの推進

新規 一般廃棄物処理基本計画策定事業

341万円

新たな基本計画の策定に向けて、ごみ質の調査を実施します。



知床自然センター改修事業

1億円

誘導サインの設置、インターロッキングの改修、入口階段や管理車両用経路の整備など、外構を整備します。



リサイクル 推進事業

3,877万円

家庭から出された資源物を選別し、再資源化のための処理をします。

新規 水銀灯 更新事業

977万円

公共施設にある水銀灯のLED化を進めます。

- ・資源化施設分 790万円
- ・堆肥化施設分 187万円

廃棄物処理事業

3億8,712万円

- | | | |
|---|---|-----------|
| ・廃棄物収集事業（家庭から出された一般ごみや生ごみ等の収集を行います） | … | 9,087万円 |
| ・廃棄物処理事業（一般ごみと粗大ごみからバイオ燃料を作り、その他は埋立てます） | … | 2億5,327万円 |
| ・以久科処理施設管理事業（以久科処分場の水処理を行います） | … | 2,553万円 |
| ・堆肥化処理事業（家庭や事業所から出された生ごみから堆肥をつくります。） | … | 1,745万円 |

足腰の強い産業をめざすために

<主な成果指標>

☆は計画最終年度目標を達成した成果指標です。

	H25	R 元実績	R5 目標
農業生産額	103 億円	☆124 億円	100 億円
漁獲高	118 億円	54 億円	110 億円
観光消費額	124 億円	120 億円	160 億円

力強い産業基盤の構築

道営農道保全事業・道営農道整備特別対策事業

2,080 万円

野川道路の交差点部改良と川上大栄 6 号道路の補修などのほか、特別対策事業として、豊倉 4 号道路の整備を進めます。

多面的機能支払支援事業

1 億 3,694 万円

農地法面の草刈りや水路の泥上げ、農道の路面維持などの農地周辺環境維持・保全のため、農業者による維持管理活動を支援します。



新規

強い農業・担い手づくり 総合支援事業

1 億 6,525 万円

病害虫のまん延防止対策として、斜里町農協が青果センターに整備する車両洗浄施設や排水処理施設の整備事業に対して補助金を交付します。

新規

病害虫防除対策事業

303 万円

病害虫の侵入を防ぐため、啓発看板の設置や観光施設などにリーフレットを配置します。

森林整備推進事業

2,969 万円

町内の多くの森林が伐期を迎えていることから、町有林の維持管理と、民有林の森林整備への支援を強化します。

- ・町有林整備事業 … 2,306 万円
- ・民有林振興事業 … 538 万円
- ・町有林管理調査事業 … 126 万円

雇用
創出

新規

産業会館長寿命化事業

1 億 5,301 万円

外壁・屋根・大ホールなどを改修し、老朽化した産業会館の長寿命化をはかります。



さけ・ます自然産卵 環境保全拡大事業

72万円

自然産卵の環境を調査し、遡上の障害となっている落差を改善するなどにより資源の底上げと安定化を目指します。今年度は宇遠別川への可搬式魚道設置試験を行います。



漁港整備事業

911万円

国・道と連携して斜里漁港の護岸整備、知布泊漁港の岸壁整備を行い、両漁港の機能保全をはかります。

知床しゃりの展開

地場産業活性化チャレンジ事業

250万円

町内の個人や企業が取り組む、地場産品の研究開発、販売促進、消費拡大事業などを支援します。

知床しゃりブランド推進事業

200万円

斜里町の知名度の向上や、ブランドの販売促進をめざして、町の農林水産物や加工品など優れた商品を「知床しゃりブランド認証品」として認証し、情報発信します。

斜里町商工会助成事業 (知床しゃりビジネスサポート事業分)

100万円

経営指導の専門コーディネーターによる相談体制の充実に資する事業を支援します。

知床観光ブランディング 強化事業

1,500万円

「知床」の持つブランドの価値を高めるため、グラフィックの制作、トコさんグッズ開発、産業連携、写真イベントなどに取り組みます。

地域プラットフォーム 設立準備支援事業

900万円

「知床しゃり」の発信力強化のため、商工会と観光協会が設立した準備法人の運営を支援します。

観光振興財源検討事業

382万円

宿泊税などの観光振興財源導入に向けた検討を進めるとともに、斜里町の観光に関するランドデザイン（全体構想）を策定します。

地域おこし協力隊事業 (地域プラットフォーム支援分)

789万円

地域プラットフォームの設立と初期の運営を支援するため、「一般社団法人知床しゃり」に、「地域おこし協力隊」を派遣します。

担い手の育成と確保

テレワーク推進事業

960万円

情報通信技術（ICT）を使い、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方を可能とする「テレワーク」の推進をはかります。

農村後継者対策推進事業

80万円

農村後継者が希望と誇りを持って農業に従事できるよう、パートナーづくりの機会を支援します。

快適なまちをめざすために

<主な成果指標>

	H25	R 元実績	R5 目標
公園施設長寿命化計画の進捗率	8.0%	53.8%	64%
橋梁長寿命化計画の進捗率	3.0%	6.0%	70%
町営住宅長寿命化計画に基づく建替、改修割合	11.2%	64.2%	77%

快適に暮らせる 住環境の整備

町営住宅改善事業

5,290 万円

町営住宅の長寿命化に向けて改修を行います。

- ・かえで東団地 6 号棟 … 5,093 万円
- ・かえで東団地 8・9 号棟（改修設計） … 197 万円

快適に暮らせる 社会基盤の整備

公園施設長寿命化改修事業

3,048 万円

公園施設の長寿命化を図るため、各公園の改修、修繕を進めます。

- ・あさひ広場改修 … 3,048 万円

橋梁長寿命化事業

1,066 万円

橋梁の長寿命化をはかるため、老朽化の進んだ橋梁から改修を進めます。（東富士橋 実施設計・修繕工事）



快適住まいのリフォーム事業

700 万円

住環境の整備や寒冷地向け住宅の普及促進のため、持ち家住宅や中古住宅などのリフォーム工事費の一部を支援します（一部制度変更しました）。

- ・一般世帯 … 工事費の 10% で 20 万円上限
※中古住宅購入改修・高断熱化住宅改修は 15% で 30 万円上限
- ・子育て世帯 … 工事費の 20% で 40 万円上限
※中古住宅購入改修に限る
※子育て世帯は出産予定者・中学生までの子どもがいる世帯

新規

除雪専用車（10t）購入事業

6,000 万円

ウトロ地区の除雪作業の効率化を図るため、除雪専用車を購入します。



道路整備事業

2 億 8,600 万円

- ・道路保全事業 … 4,800 万円
斜里小学校通、以久科豊倉 6 号道路
- ・歩道バリアフリー事業 … 1,000 万円
環状通、光陽通
- ・羅崩道路整備事業 … 5,300 万円
路盤工・排水工事（290m）など
- ・ウトロ環状道路整備事業 … 2,500 万円
実施設計・歩道拡張工事など
- ・地方道路整備事業 … 1 億 5,000 万円
前浜 1 条通ほか、9 路線の舗装など

斜里町総合計画 基本目標 4

安全安心なくらしをめざすために

<主な成果指標>

☆は計画最終年度目標を達成した成果指標です。

	H25	R 元実績	R5 目標
「ほっとメール@しゃり」の登録者数	1,900 人	☆4,378 人	2,500 人
下水道の水洗化率	87.8%	☆95.1%	90%
認定救命士（薬剤投与）資格者数	11 人	☆22 人	21 人

命とくらしを守る 防災体制の整備

新規

国土強靱化計画策定改訂事業

250 万円

様々な災害に対応するため、地域の強靱化に向けた計画を策定します。

水を守る安定した上下水道の整備

ウトロ高原地区水道施設改良事業

3,775 万円

ウトロ高原地域への水圧増強と、周辺地域の水道安全対策として施設改良を行います（3年計画の3年目）。

越川水道整備事業

1,600 万円

地域振興策として、配水池から越川橋までの配水管を計画的に更新します（5年計画の4年目）。

命を守る 消防救急体制の充実

ウトロ分署庁舎 非常用発電機更新事業

1,760 万円

停電時の照明、通信機器、サイレンの吹鳴の電源を確保するため、発電機を更新します。

多言語通訳システム導入事業

220 万円

緊急通報や救急活動の際に、24時間対応の3者通話による多言語通訳システムを導入し、在住の外国人や観光客の方等への利便性を向上します。

下水道施設の整備事業

1 億 2,680 万円

- ・ 終末処理場設備の更新工事とストックマネジメント計画の策定 … 1 億 600 万円
- ・ ポンプ所設備修繕など … 880 万円
- ・ 停電時対応のため発電機の購入 … 400 万円
- ・ 下水道事業認可変更業務 … 800 万円

水道施設の整備事業

1 億 1,122 万円

安全で安定した飲料水を供給するため、水道施設を整備します。

- ・ 老朽管の更新 … 5,700 万円
- ・ 浄水場などの修繕 … 4,830 万円
- ・ メータ器の更新 … 592 万円

新規

消防車両更新事業

9,440 万円

老朽化が進んだ消防車両（タンク車）を更新し、防災能力の強化をはかります。



斜里町総合計画 基本目標 5

いきいきと自分らしく 健やかに暮らせるまちをめざすために

<主な成果指標>

☆は計画最終年度目標を達成した成果指標です。

	H25	R 元実績	R5 目標
特定健診受診率	26%	☆30.0%	向上
いきいき百歳体操実施団体数	—	14 団体	15 団体
障がい福祉サービス利用者数	104 人	☆143 人	向上

いつも元気に安心して
暮らせるまちの実現

新規 電子カルテシステム導入事業

1,795 万円

今後の「地域包括ケア病棟」の導入等を見据えて、国保病院に電子カルテシステムを導入します。

人工透析患者送迎支援事業

668 万円

人工透析患者の方の町外医療機関への送迎を支援します。

- ・小清水赤十字病院 521 万円
- ・網走こが病院 147 万円

結婚・子育て

妊産婦安心出産支援事業

192 万円

妊産婦健診などの受診にかかる経費の一部を北海道の助成に加えて上乗せ助成します。

- ※ 治療等の止むを得ない理由で、遠隔地の町外医療機関を受診する場合を含む（里帰り出産を除く）。

結婚・子育て

不妊治療助成事業

20 万円

特定不妊治療にいたる前の不妊治療への助成

- ・保険適用外の不妊治療に要した費用

北海道特定不妊治療費助成事業の上乗せ助成

- ・道の助成限度額を超えた額

- ※ いずれも 1 年度あたり 5 万円限度

健康意識向上事業

397 万円

町民が健康づくりに興味をもち、継続して健康行動に向かう動機づけとして、100 歳体操とウォーキングに「健幸ポイント」を付与します。また、禁煙治療費の半額を助成し、禁煙を支援します。



産婦健康診査・産後ケア事業

49 万円

産後うつ予防や新生児への虐待予防等を図るため、産婦健康診査費用と産後ケア費用を助成します。

健康診査事業

1,281 万円

- ・基本健康診断 … 38 万円
- ・がん検診（胃がん、大腸がん、肺がん、前立腺がん） … 599 万円
- ・子宮頸がん・乳がん … 589 万円
- ・ピロリ菌検査 … 30 万円
- ・C型肝炎ウイルス検査 … 25 万円

風しん感染拡大予防対策事業

203 万円

風しんの感染拡大予防のため、抗体保有率の低い世代の男性を対象に抗体検査と予防接種費用を全額助成します。

気持ちの通う高齢者福祉の充実

緊急通報システム更改事業

270万円

ひとり暮らしの高齢者や身体障がい者などの、生活不安の解消、人命の安全確保のため、緊急通報システムの見直しをはかります。新しいシステムでは、モバイル型（携帯型）システムを使って、簡単な操作で24時間体制のセンターにつながることとなり、緊急時の連絡のほか、日常生活の不安なども相談員に相談することができるようになります。



住み続けたい
まちづくり

地域公共交通活性化事業

1,429万円

高齢者等の生活に必要な交通手段を確保するため、「斜里町地域公共交通活性化協議会」を支援します。

<主な事業内容>

- ①市街地巡回バス（しゃりぐる）運行事業（斜里市街地）
- ②路線バス利用料金助成事業（ウトロ～斜里市街地）
- ③ハイヤー利用料金助成事業（郡部～斜里市街地）
- ④ハイヤー利用料金助成事業（ウトロ地域内）

介護従事者マンパワー確保事業

337万円

介護・障がい福祉職場のマンパワーの確保と、在宅介護力の向上に向けて、事業を展開します。

- ・介護職員初任者研修の開催
- ・資格取得費の支援
- ・広報PR支援 など

住み続けたい
まちづくり

不採算バス路線維持確保事業

536万円

網走への通院などバスを必要とする方々の交通手段を確保するため、斜里網走間の路線運行に要する費用をバス運行会社に助成します。

高齢者生活支援事業

1,278万円

- ・理美容サービス
- ・移送サービス
- ・除雪サービス
- ・布団乾燥サービス
- ・介護用品支給
- ・介護保険低所得利用者負担金軽減助成 など

敬老祝金支給事業

103万円

平均寿命が延び、今後支給対象者の大幅な増加が見込まれることから、制度を維持するため、今年度から支給対象を見直します。

- ・88歳（米寿）、99歳（白寿）の方に商品券1万円分

地域交流敬老会助成事業

803万円

地域の敬老会事業の対象者が大幅な増加が見込まれることから、対象年齢を段階的に引き上げます。

- ・令和2年度 71歳以上
- ・令和3年度 72歳以上
- ・令和4年度 73歳以上
- ・令和4年度 74歳以上
- ・令和5年度 75歳以上

一緒に支え合う地域福祉の充実

障がい者介護給付費 ・訓練等給付事業

3億1,595万円

重度の身体障がい者の方が、地域社会で自立した生活ができるように介護や訓練などの経費を支援します。

障がい者 地域生活支援事業

1,056万円

地域で生活する障がいのある方や、その家族の日常生活を支えるための経費を支援します。

希望を持って子育てできるまちの実現

保育所・仲よしクラブ（学童保育）・子育て関連施設の運営

常設保育所	9,299 万円	へき地保育所	6,945 万円
仲よしクラブ	3,978 万円	児童館	1,109 万円
子育て支援センター	426 万円	子ども通園センター	1,436 万円

- ＜常設保育園（2か所）＞ ・双葉 ・はまなす
 ＜へき地保育所（4か所）＞ ・中斜里 ・ウトロ ・朱円 ・以久科
 ＜仲よしクラブ（3か所）＞ ・斜里 ・朝日 ・ウトロ
 ＜児童館（あそぼっくる）＞
 遊びを通じて子どもたちを健全に育てるための施設です。
 ＜子育て支援センター＞
 育児不安や悩みを持つ家庭への助言や、保護者同士の情報交換・交流を行い、地域の子育てを応援します。
 ＜斜里地域子ども通園センター＞
 関係機関と連携しながら、発達に関する相談や個別的な発達支援が必要な児童の早期療育事業を行います。



子育て支援センター（ヨガ教室）

結婚・子育て

ウトロ地域 子育て支援拡充事業

251 万円

ウトロ地域の子ども達の居場所として「ウトロ子どもセンター」を開設します。



新規

ウトロへき地保育所 環境整備事業

271 万円

- ・遊戯室天井：岩綿吸音板設置
- ・園庭フェンス修繕 など



結婚・子育て

出産お祝い事業

72 万円

- ・みずなら・森のスプーン事業
町から子どもの誕生を祝い、「町の木」であるミズナラの「名前入りスプーン」を贈呈します。
- ・子育て備品貸与事業
保護者の経済的な軽減を図るため、乳幼児期の短期間のみ必要とする「ベビーカー」「ベビーバス」を希望者に無償貸与します。
- ・乳幼児家庭用ごみ袋配布事業
新生児の誕生世帯に、紙おむつで一般ごみが増加する支援として町の指定ごみ袋を配布します。

ファミリー・サポート センター事業

運営委託事業 195 万円

利用料助成事業 9 万円

乳幼児や小学生の預かりの援助を希望する方（おねがい会員）と、援助することを希望される方（あずかり会員）がそれぞれ会員となり助け合う、有償ボランティア組織「ファミリー・サポート・センター」を開設しています。斜里町では開設経費のほか、利用料金の一部を助成しています。

斜里町総合計画 基本目標 6

心豊かにつながり 学び合うまちをめざすために

<主な成果指標>

☆は計画最終年度目標を達成した成果指標です。

	H25	R 元実績	R5 目標
全国学力・学習状況調査の全科目平均 (全道対比 上段：小学6年生・下段：中学3年生)	△15.2%	△4.4%	同等
ゆめホール知床利用人数	80,934人	83,863人	87,000人
図書館利用人数	18,000人	☆36,336人	31,500人

地域とつながる学校教育の推進

新規

学校情報通信ネットワーク環境 施設整備事業 (繰越事業)

4,475万円

国が推進する「GIGAスクール構想」に基づき、最先端のICT教育を取り入れるため、町内各学校の高速通信ネットワーク環境と電源キャビネットを整備します。



35人学級用臨時教員配置事業

1,012万円

きめ細かい授業を行うため、1学級の人数が36人以上となる学級を対象に、町独自に臨時教員を配置します。
(朝日小・斜里中各1名)

子育て
結婚

特別支援教育充実事業

1,646万円

特別支援教育を必要とする児童生徒の、成長に応じた教育の場と体制を整備します。

・特別支援教育支援員の配置 (計8名)

斜里中学校グラウンド等整備事業

900万円

斜里中学校グラウンドの照明設備等を改修します。

・分電盤2か所 ・操作盤

斜里高等学校支援事業

503万円

・間口維持対策事業 … 64万円
・斜里高等学校振興会助成 … 439万円

教育活動支援講師配置事業

809万円

少人数指導や習熟度別指導などを行うため、町独自に支援講師を配置します。

(斜里小・朝日小・斜里中各1名)

給食用設備等更新事業

1,499万円

給食センターの機器類の老朽化が進んでいることから、年次的に機器の更新を進めます。

・食器洗浄機 1台



地域を支え育てる人材の育成

地域を育む社会教育活動の推進

新規

ゆめホール知床 避難所設備整備事業

2,002万円

停電時の必要最低限の電源確保のため、ゆめホールに非常用発電機を設置し、避難所機能の強化をはかります。

斜里ユースまちづくり事業

20万円

次代のまちづくりを担う青年層の人材発掘・育成のため、若者異業種交流会や成人式での企画などを担う「斜里ユースまちづくり委員会」を支援します。

新規

博物館特別展開催事業

206万円

町の基幹産業であるシロザケ・カラフトマス・サクラマスを中心に、サケ科魚類の生態や役割、産業や歴史についての特別展を開催します。



新規

チャシコツ岬上遺跡 保存活用事業

76万円

国史跡となったチャシコツ岬上遺跡を適切に保存管理し、その価値を広く一般に普及活用するために、遺跡公開に向けた検討・準備を進めます。

学校運営協議会活動事業

222万円

コミュニティ・スクールによる地域人材や環境を活かした教育活動の充実に向けて、コーディネーターの配置（1名）などを行います。

成年層向けスポーツ講座事業

23万円

成年層を対象に、健康づくりを中心とした連続講座。ストレッチや筋肉トレーニング、有酸素運動などに集中的に取り組みます。



新規

ウトロ漁村センター 図書コーナー用図書購入事業

12万円

図書コーナーに設置している図書の定期更新をすすめ、読書環境の充実をはかります。

新規

新図書館開館5周年記念事業

23万円

新図書館の開館5周年を記念して、講演会を開催し、さらなる読書の推進と憩いの場としての図書館の利用促進をはかります。



斜里町総合計画 基本目標 7

町民が主役になって 住みよいまちをめざすために

<主な成果指標>

☆は計画最終年度目標を達成した成果指標です。

	H25	R 元実績	R5 目標
町民アンケートにおける町政に積極的に参加したいと思う町民の割合	5.1%	5.8%	10.0%
幸福度調査における地域社会との関係への満足度	3.62	☆3.72	3.70
行革実施計画推進項目の実施率	—	☆95.5%	90%

地域が輝くつながりのあるまちの実現

協働によるまちづくり推進事業

250 万円

町民との協働によるまちづくりを推進するため、地域コミュニティ活動の中心となる自治会・自治会連合会が実施するソフト事業に対して助成します。「健康づくり」「防災に関する事業」を重点事業とします。

・通常事業 20 万円 ・重点事業 30 万円



ウトロ自治会

自治会活動助成事業

1,271 万円

住民との協働によるまちづくりと自治会の自主的な活動ができるよう自治会を支援します。

【主な助成の内容】

- ・自治会運営助成金 … 450 万円
- ・自治会活動振興補助金 … 97 万円
- ・自治会連合会運営助成金 … 724 万円

地域おこし協力隊事業 (テレワーク事業)

284 万円

地域おこし協力隊を雇用し、地域資源の発掘や情報発信を通じて、斜里町の魅力の向上やまちづくりを推進します。

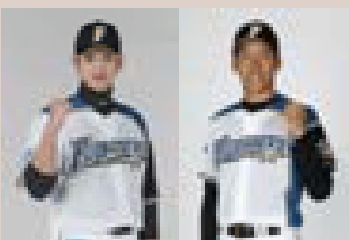
社会変化に対応できる健康なまちの実現

新規

ファイターズ応援大使事業

180 万円

斜里町の応援大使となった北海道日本ハムファイターズの谷口雄也選手と杉浦稔大選手の協力のもと斜里町の PR 事業に取り組みます。



©H.N.F

新規

PCB 廃棄物 処理事業

771 万円

PCB 廃棄物の処理期限が近付いていることから、町保有の高圧トランス、変圧器等の処分を進めます。

庁舎耐震化等 改修工事実施事業

7 億 1,108 万円

役場庁舎に耐震補強を行うほか、非常用発電機の設置や、暖房設備を更新し、防災拠点としての機能を高めます（令和元年度からの継続事業）。

発行／斜里町総務部財政課

☎ 0152-23-3131

令和2年5月